

豊橋日独協会

- ◎ 設立 平成3年5月8日
- ◎ 代表者 会長 神野 信 郎
- ◎ 所在地 〒440-8531 豊橋市駅前大通一丁目55番地 サラタワー
- ◎ 連絡先 TEL 0532-51-1205 FAX 0532-51-1274
E-MAIL idtoyo@chubugas.co.jp
U R L http://www.idg-toyohashi.com/
- ◎ 会員数 個人会員 206名
法人会員 44社

【平成24年度 主な活動】

平成24年4月16日(月)

- 「魅了の世界のカンマーアンサンブル特別会」開催(参加者:50名)
⇒ ドイツプロ演奏家「ウルマー・カンマー・アンサンブル」の演奏を楽しみながらの月例会シュタムティッシュを開催した。

平成24年4月20日(金)～4月21日(土) 1泊2日

- 「東北被災地応援ツアー」開催(参加者:19名)
⇒ 宮城県石巻市、女川町他を訪問し、石巻専修大学の坂田学長から体験談を伺うとともに、被災校を訪問し、義援金と支援物資をお届けした。

平成24年5月11日(金)

- 「ヴァレンティナー・イゴシナ ピアノリサイタル」開催(参加者:約300名)
⇒ ラフマニノフ国際コンクールで第1位など輝かしい功績をおさめ、ヨーロッパを中心に活躍する若きピアニスト、ヴァレンティナー・イゴシナ女史を招聘し、豊かな構成力を存分に発揮するピアノリサイタルを開催した。

平成24年5月28日(月)

- 「豊橋日独協会 年次総会」開催(参加者:64名)
⇒ 名古屋日独協会の野村副会長を迎え、和やかな雰囲気の中で開催。テーブル対抗「オリンピック輪投げゲーム」では、みんな真剣に競い合い、楽しいひとときを過ごした。

平成24年6月10日(日)

- 「第12回親睦ゴルフ大会」開催(於:東海CC)(参加者:14名)

平成24年7月16日(月・祝) 海の日

- 「豊橋みなとフェスティバル2012」に参加(参加者:137名)
⇒ ロール紙芝居によるグリム名作劇場「赤ずきん、ねむり姫」を口演。パネルによる当協会のPR及びドイツワイン・ビール・ホットドックのほか、東北支援として三陸産わかめとお手製小物グッズを販売した。また、豊橋信用金庫様、VGJ様にお土産用グッズをご提供いただき、紙芝居に参加されたお子様にプレゼントした。

平成24年7月31日(火)～8月3日(金)

- 「第3回豊橋青少年オーケストラキャンプ事業」への協力
⇒ ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルトの首席客演指揮者の浮ヶ谷孝夫氏を講師として招聘し、豊橋市内の小中高生200名の演奏指導を行うとともに、最終日に「マエストロと夢見る若者たちのコンサート」を開催。当協会は講師の接遇や通訳などの各種支援を行った。

平成24年10月8日(月・祝)

- 「平成24年度 豊橋市中学生海外派遣結団式」への参加
⇒ 友好都市提携先のドイツ・ヴォルフスブルグ市への初めての中学生派遣。当協会を代表して、竹内副会長が出席。

平成24年10月27日(土)～11月18日(日)

- 「第11回とよはしまちなかスロータウン映画祭」に参加(入場者:179名)
⇒ ドイツ映画『エル・プリの秘密 世界一予約のとれないレストラン』を提供。

平成24年10月27日(土)～10月28日(日)

- 「LOVE PORT TOWN とよはし2012」に参加
⇒ 開会式での神野会長の挨拶、会報誌への寄稿、備品貸与などの協力を行った。

平成24年11月3日(土・祝) 文化の日

- 日帰りバスツアー(参加者:21名)
⇒ 「日吉大社、大山崎山荘美術館の旅」を実施。



ウルマー・カンマー・アンサンブル 特別例会



東北被災地応援ツアー



ヴァレンティナー イゴシナ ピアノリサイタル



年次総会&懇親会



とよはしみなとフェスティバル



豊橋青少年オーケストラキャンプ

平成24年11月18日(日)

- 「とよはしインターナショナルフェスティバル2012」参加
⇒ 豊橋日独協会の活動紹介パネル展示、参加協力などを行った。

平成24年11月29日(木)

- 「東北復興支援委員会設立記念講演会」開催(参加者:40名)
⇒ 前 雄勝中学校の佐藤淳一校長をお招きし、『たくましく生きよ!』を演題に、3月11日の東日本大震災の発災時の状況から、さまざまな支援を受けながら子供たちがたくましく成長していく様子を詳しくお話しいただいた。

平成24年12月5日(水)～12月8日(土)

- 「ライブツィヒ市経済担当副市長一行」来豊(来豊者:3名)
⇒ Mr.Uwe Albrecht(経済担当副市長)、Ms.Ute Liebelt(経済担当M)、Mr.Yoshiharu Kitajima(JETRO)の3名が来豊。JR東海リニア鉄道館、日本ガイシ、豊橋技術科学大学、豊橋植物工場、オーエスジーなどを視察。また、中経連との懇談会や当協会の懇親会に参加され、交流を深めた。

平成24年12月17日(月)

- 「シュタムティッシュのクリスマス会」開催(参加者:38名)
⇒ 生ギターの演奏で、皆で飲んで歌って、そしてビンゴを楽しんだ。

平成25年1月29日(火)

- 「豊橋日独協会 新年会」開催(参加者:85名)
⇒ 来賓としてフロリアン・イエガー ドイツ領事を迎え、神野会長の「名誉ソムリエ」にちなんで『ワインとソムリエ』をテーマに、美味しいワインとPKA女史のピアノの弾き語りを楽しんだ。ワインクイズは大いに盛り上がった。

平成25年2月19日(火)

- 「浮ヶ谷孝夫氏との昼食懇談会」開催(参加者:4名)
⇒ 「第4回豊橋青少年オーケストラキャンプ事業」などについて意見交換を行った。

平成25年2月21日(木)

- 「蒲郡クラシックホテル・ディナーの集い」開催(参加者:23名)
⇒ ホテル近辺の「海辺の文学記念館」で手紙を楽しんだあと、ディナーの集いを開催。蒲郡商工会議所の小池高弘会頭をゲストとしてお招きし、蒲郡市の現状についてスピーチをいただいた。

平成25年2月26日(火)

- 「関西学院大学副学長 前在ドイツ特命全権大使 講演会」開催(参加者:60名)
⇒ 前在ドイツ大使の神余隆博氏をお招きし、『「国家の自覚」～日独にとって一流国の条件とは～』を演題に、大きく変動した東アジア情勢を前提に、日本の現状と将来の展望をドイツと比較しながら解説された。

平成25年3月27日(水)～3月31日(日)

- 「ヴォルフスブルグ市・市民ランナー」来豊(来豊者:5名)
⇒ 「第4回穂の国豊橋ハーフマラソン」に、ヴォルフスブルグ市の市民ランナー代表と市関係者 計5名が来豊。当協会として、豊橋駅での送迎、通訳、視察対応、日本文化体験などを実施した。なお、3月29日(金)には、シュタムティッシュにて「歓迎会」を開催し、交流コーナーとして剣玉とお習字を設けて楽しんでいただくとともに、お習字の作品をTシャツにプリントしてプレゼントした。

★平成24年4月～平成25年3月

- 「東日本大震災に係る東北支援活動」(第13次～第24次)
⇒ 西島副会長、大場委員長を中心とした有志の方々が、当協会会員やドイツを含めた国内外からの多額の支援金や生活必需品を、それぞれの温かい思いと一緒に石巻専修大学や女川町の小・中学校をはじめとする被災校へ直接お届けする支援活動を行った。

◎ドイツ語教室

- 上級・中級ドイツ語講座 (愛知大学と共催)
⇒ 春季、秋季 延べ29回 開催(参加者:延べ40名)

- 初級ドイツ語講座
⇒ 春季、秋季、冬季 延べ37回 開催(参加者:延べ48名)

◎シュタムティッシュ

- 毎月1回開催(於:ピアホール独逸)(参加者:毎回20～30名)
⇒ 来豊したドイツからのお客様との懇親、入会希望者との懇談の場。



とよはしインターナショナルフェスティバル



東北復興支援委員会 設立記念講演会



ライブツィヒ市副市長一行 来豊



新年会



蒲郡クラシックホテル・ディナーの集い



神余前在ドイツ特命全権大使 講演会



ヴォ市マラソン交流使節団 来豊